



～生徒指導通信～

ハイタッチ

2024年（令和6年）4月26日

最高のスタートをきるための「3つの習慣」

4月がスタートし、新しい学年が始まりました。入学式や始業式を終えて、いよいよ本格的に学校生活がスタートしています。子どもたちはそれぞれに不安や心配を抱えながらも、新しい生活へのやる気や期待にあふれていることだと思います。そのような中で、子どもたちが最高のスタートをきり、この一年間を充実したものにするために、次のことについて、今一度各家庭で確認いただき、子どもたちへの声かけや励ましをお願いします。

習慣① 「毎朝、自分で起きるという習慣を身につけよう」

一日の始まりを自分の力で始められるかどうかは、その日の生活リズムを自分でつくる意味でとても重要です。低学年のうちから取り組んでいくことで、高学年になってからも良い習慣として身についているはずです。1年生の保護者のみなさんも、ぜひ子どもたちと一緒に取り組んでみてください。

習慣② 「朝からしっかりとご飯を食べられる習慣を身につけよう」

朝ご飯の大切さは、これまで様々な場面で伝えてきました。特に、成長期の子どもたちは、夜寝ている間に体の成長のために多くのエネルギーを使うので、朝しっかりと補給しなければ、午前中のエネルギーが不足します。しかし、起きてすぐに食事をすることは、大人でも難しいことです。登校する時間を考え、起床や食事の時間を見直すなど、より良い習慣を身につけていきましょう。

習慣③ 「毎日の家庭学習をやりきる習慣を身につけよう」

学校で勉強したことを家に帰ってもう一度確かめたり、次の日の授業の見通しをもつために予習をしたりすることは、学力を定着させるためにとても大切です。そのために、家庭学習をやりきる力を身につけましょう。宿題をするなんて「当たり前」ですが、しんどいときや気持ちが乗らないときには、「当たり前」なことでも難しいときがある…そんなことは、大人になっても必ずあると思います。子どもたちが社会人になってから困らない力を、学校では“今”つけていきます。何事もはじめが肝心ですので、家庭での声かけや確認などのご協力を願います。

～スクールカウンセラーについてのお知らせ～

今年度は 先生が本校のSCとなります。今回はSCの役割について紹介します。

【参考:SCの役割】

SCは、心理に関する高度な専門的知見を有する者として、

児童生徒、保護者、教職員に対して、

☆カウンセリング

☆情報収集・見立て(アセスメント)

☆助言・援助(コンサルテーション)

☆環境づくり

などを行う。

児童生徒の教育相談の充実について
～学校の教育力を高める組織的な教育
相談体制づくり～(報告)
平成29年1月 教育相談等に関する調
査研究協力者会議より(抜粋。一部、加
筆・修正)

様々な側面から子どもの様子を見とることで、子どもにとってより的確な支援が可能になります。気になること・不安なことがあればぜひいつでもご相談ください。

今年度の 先生の来校日は以下の通りです。

カウンセリングの受付時間帯は

午前8:45～12:15

午後13:00～16:30

を基本とします。

来校日

1学期

5月 20日(月) 午前
6月 17日(月) 午後
7月 8日(月) 午前

2学期

9月 9日(月) 午後
10月 21日(月) 午前
11月 25日(月) 午後
12月 9日(月) 午前

3学期

1月 20日(月) 午後
2月 17日(月) 午前

*カウンセリングを希望される方は、教頭・学級担任・生徒指導主事（　　）の誰でもかまいませんのでご連絡ください。時間は保護者の希望に添いたいと思いますが、同じ時間帯の場合は先に連絡をいただいた方を優先させていただきます。